

題材 「裁縫～フェルトの小物づくり～」 ○○時間中の第○時

(1) 学習のねらい

前時の授業でフェルトで自分の作りたいものについて考え、取り組み始めた子どもたちが、今までに取り組んだ縫い方の用途を確認することを通して改めて自分の作品への取り組み方を見直し、裁縫を楽しみながら自分の作品にこだわりや工夫点をもって作り上げることができる。

(2) 本時の学習材

**縫い方の種類についてのパワーポイント**

- 前時、自分の作りたいものを決めたり実際に作り始めたりした子どもたちはそれを本時どのように作り進めていくか・どのような工夫をするか考えるだろう。そこで本学習材を提示する。
- 本学習材はかがり縫い・本返し縫い・半返し縫いを説明したパワーポイントである。子どもたちは前時作品を作った中で自分がなみ縫いしか使っていないことに気づくだろう。そして、どこでどの縫い方を使ったらよいかを考えていく中で作品に思い入れをもって、使いやすくするためや壊れないようにするため、見た目をよりよくするためにはどうしたらよいか工夫することが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 それぞれの縫い方について確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日はどこまで進むかな</li> <li>○ いろいろ習ったのになみ縫いしか使っていないや</li> <li>○ どこでどのような縫い方をしたら良いのだろう</li> <li>○ 早く作品を作りたい</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">学習問題</p> <p>どのような縫い方でどのような工夫をして作ることができるだろうか。</p> </div> <p style="text-align: center;">学習課題</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 針の落とし物を確認する</li> <li>○ TVでパワーポイントを用いてわかりやすくする</li> <li>○ 皆がなみ縫いしか使っていないこと・それぞれの縫い方の良さに気づかせる</li> <li>・ まだフェルトは配らない</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>学習材</p> <p>縫い方の種類についての パワーポイント</p> </div>
	展開	自分の作品を縫い方や飾りなどを工夫してこだわりを持って作ろう。		
終末	2 製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ここは○○縫いの方がよさそうだ</li> <li>○ 細かく縫わないと綿が抜けてしまいそうだ</li> <li>・ 何を作りたいかipadで調べよう</li> <li>・ 難しいな</li> <li>・ 時間がないな</li> </ul>	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 完成に近づいている子どもには工夫を勧める</li> <li>○ より良い縫い方などあれば提案する</li> <li>・ 何を作るか迷っている子のためにipadを用意しておく</li> <li>・ 糸くず入れを配る</li> </ul>
	3 片づけをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 床のごみも拾った方がいね</li> <li>・ 早く片づけをしよう</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 15分前に軽く促して10分前には片づけを始めさせる</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>評価</p> <p>ただ作るだけではなく自分なりに工夫やこだわりを持って製作することができるか姿勢から捉える</p> </div>